

2018 年度 新涯学区総合防災訓練

と き:2018年11月18日

午前8時から

ところ:新涯小学校グラウンド・校舎・体育館

☀雨天の場合は、訓練内容を変更して実施☀



大型台風の影響で前日から集中豪雨に見舞われ、芦田川の左岸下流域で氾濫のおそれがある。併せて、本日午前7時30分、徳島県沖を震源地とするM8.5の巨大地震が発生し、福山地方は震度6弱の揺れを感じた。

気象庁は午前7時35分に大津波警報を発令、福山地方には3mの大津波が予想される。また福山市は、午前7時50分、芦田川の氾濫と津波による浸水を想定して、新涯地域に避難指示を出した。

新涯学区内各地で、家屋の倒壊や火災が発生し、液状化現象もみられ、ライフラインも被害を受けている。また、負傷者も発生している状況。

避難指示を受けて、新涯小学校へ多くの人が避難を開始した。

主催:新涯学区自主防災協議会
新涯学区まちづくり推進委員会

プ ロ グ ラ ム

No.	時 刻	訓練の内容	実施者
1	8:00 ～ 8:30	地震発生、避難指示発令 情報伝達訓練 緊急連絡網により情報伝達、町内会ごとに公園等集合場所に参集 災害時要援護者の安否確認(各組1人以上) 率先避難者による避難誘導	自主防会長 町内会役員
2	8:30 ～ 9:10	避難誘導訓練 訓練参加人数の確認、危険個所の把握 参加者全員で小学校に避難(原則徒歩) 可能な人は、小学校校舎4階まで避難 所要時間の把握、グラウンドへ町内会別に参集、整列 参加者数及び要援護者の安否確認結果について本部へ報告	参加者全員
3	9:10～ 9:20	開会式 全体の参加者を報告・主催者あいさつ、来賓あいさつ	
4	9:20 ～ 9:25	通報訓練 119番通報・消防指令課へ通報実施 「小学校校舎屋上に負傷者4名が取り残されている。」	町連
5	9:25 ～ 10:25	防災資器材操作訓練 発電機、チェーンソー、バール、ジャッキ他 救護訓練 AED、心肺蘇生・骨折の手当て、止血方法の実習 簡易担架の作成、担架の使い方等 煙体験 ロープ結索訓練	消防団 各町内会5名 自由参加 各町内会5名
6	10:25～ 10:45	救助訓練 はしご車で負傷者を小学校校舎屋上から救助	大人2名 子ども2名
7	10:45 ～ 11:30	消火訓練 消火器(大人)、水消火器(子ども) 土のう積み訓練 バケツ消火訓練(リレー消火)	各町内会大人2名 〃 子ども3名 各町内会4名 体育会9名 各町内会大人5名 〃 子ども5名
8	11:30～ 11:40	放水訓練 消防団員による放水訓練	消防団
9	11:40～ 11:55	閉会式 講評、閉会のあいさつ	
10	11:55 ～	炊き出し訓練 スープ、非常食の配布・ビニール袋で炊飯(実演のみ)	女性会 生活学校

新涯小学校

プール

体育館

土のう積訓練

煙体験訓練

救護訓練

ロープの結索訓練

展示コーナー

本部

集合場所

救助訓練

炊き出し訓練

ポンプ車

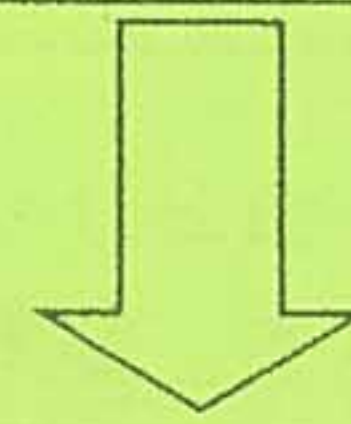
放水訓練

バケツリレー訓練

水消火器訓練

消火器訓練

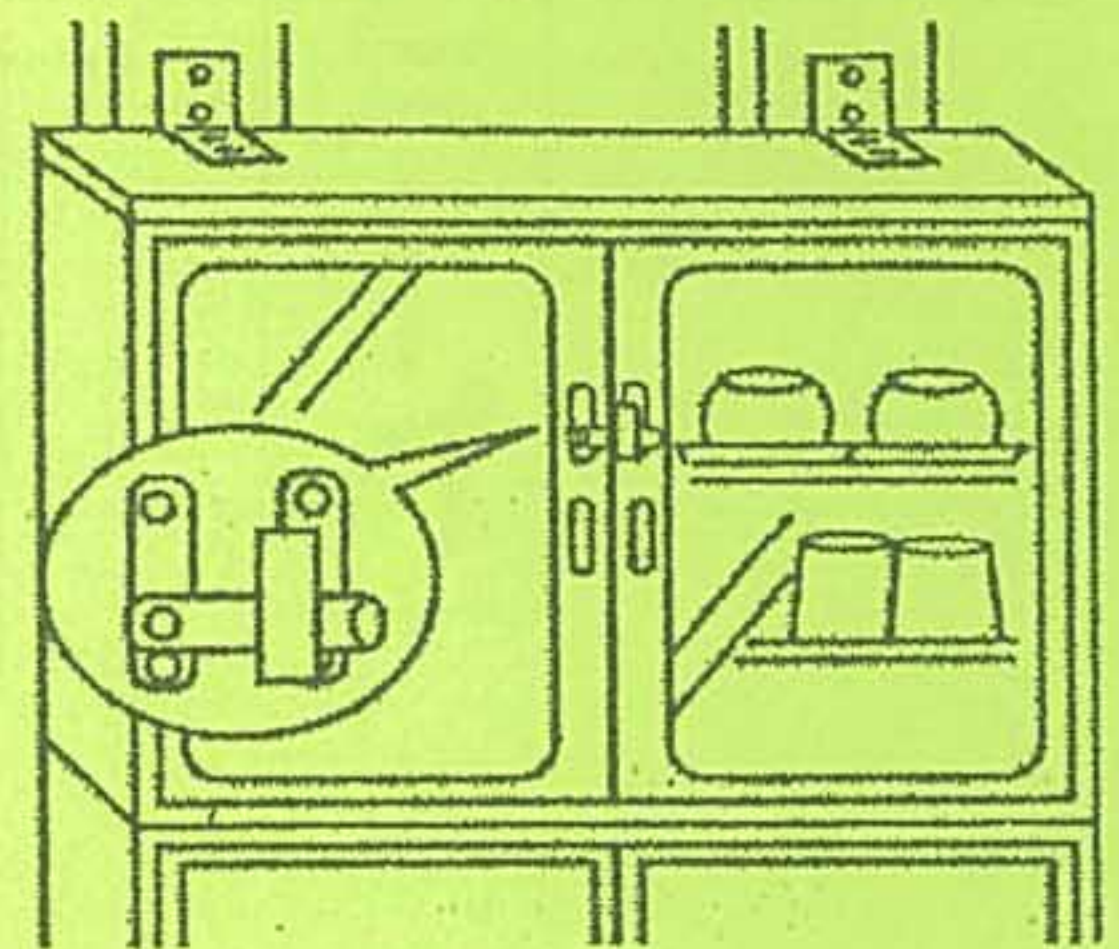
防災資器材操作訓練



【防災環境の点検項目】

(i) 家の中の安全対策の点検

- ・家具などを固定金具やつっぱり棒で固定し、転倒、落下を防止する。
- ・出入り口や通路にできるだけ物を置かない。
- ・窓ガラスに透明フィルムなどを貼って、飛散を防止する。
- ・住宅の「耐震診断」を受け、必要な補強をする。



(ii) 非常持出品と非常備蓄品の確認

- ・災害時すぐに持ち出す非常持出品として最低でも次のものをリュックサックなどにコンパクトにまとめておきましょう。

ア 身分証類（障害手帳や健康保険証などの写し）

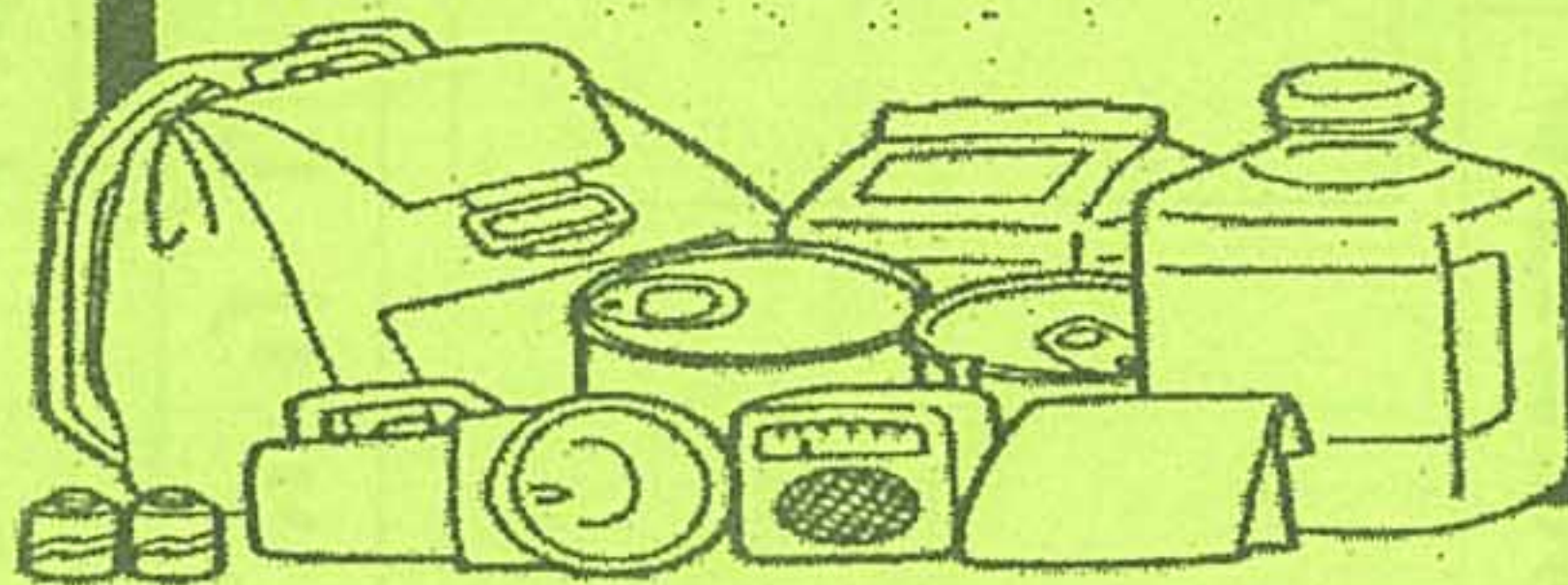
イ 日常生活用具（杖や点字器、ストマ装具、紙おむつなど）

ウ 医療機器類（日頃服用している薬やインスリン注射など）

エ メモ類（かかりつけ医療機関の連絡先などを書いたもの）

オ 食料や飲料水（災害時要援護者の特性に応じたもの）

カ その他（懐中電灯や携帯ラジオ、ヘルメット、衣類など）



- ・大規模災害時に救援物資が届くまでの数日間を支える**非常備蓄品**として、最低3日間は自活できるように、次のものを別に備蓄しておきましょう。

ア 飲料水（一人1日3リットルを目安に）

イ 食料（保存がきき、簡単に調理できるものなど）

ウ 燃料（卓上コンロや固形燃料など）